

放射収支計 NR-LITE2



特徴

- 高耐候性の構造
- ドームタイプではないため、メンテナンスフリー
- 用途：蒸発散量や熱収支の測定、道路の路面状態など

本センサーは、サーモパイルを応用した全波長領域の正味放射バランスを測定する全天候型放射収支計です。受感部は、円錐状のディテクターがテフロンコーティングされ、ドームがない構造のため、耐久性に優れています。放射バランスを測定することで、放射収支量（正味放射量）や正味放射フラックスを求めることが可能です。

仕様

放射収支計 NR-LITE2	
定格感度	10 μ V/W/m ² (10mV (kW・m ²))
出力範囲	-25~25mV
測定範囲	±2000W/m ²
波長範囲	200nm~100 μ m
応答速度 (95%)	60sec 以内
非直線性	1%以内
受感部	テフロンコート (ドームなし)
動作温度範囲	-30~70°C
寸法・重量	センサー部：φ80×80 L (mm) ※バードスティック含む アーム部：φ20×800 (mm) 重量：490g
出荷時指定	ケーブル長：標準 15m 例：NR-LITE2 - L15 型名 ケーブル長 15m

※本製品は、米国 REBS 製です。

Cat.NO.040610TF